

磐城日報

発行所 磐城日刊報社
電話 (一) 九二二
印刷 丸山徳平
毎週水曜日休刊
一ヶ月三十四日
一紙一円

小児科 呼吸器科

町下カデ市古藤
院醫藤
電話 3610

日傭勞務者三千を突破

前職は炭礦が約四割

廿九才前後が大半

平職業安定所では八月二十日現在の管下日傭勞務者三千四百五十六名の年令、學歷、前職などについて調査したところ次のような統計表を得た、尙管下の求職に對する求人及び就職率は月毎に低下、求人は約六分の一、就職は十三パーセントの低調を示している

(括弧内はすべて女子)

△年令別一九才未満：四百(百十二)、二〇～二九：一千七十三(三百二十六)、三〇～三九：八百二十(四百五十二)、四〇～四九：七百十三(三百二十二)、五〇以上：四百五十三(百十九)

△學歷、尋卒一千三百七十八(六百四十四)、高小卒一千六百九(四百九十二)、新制中卒五十八(十一)、舊中卒百七十五(四十三)、舊大卒二、不就學二百一十六(百三十三)

△前職、農業六十八(三十)、林業三十四(五)、水産業十八、鑛山一千三百五十六(四百三十三)、建設工業五百五十八(百三十七)、製造工業二百十九(六十八)、ガス、電氣、水道二十六(一)、商業九十九(三十四)、金融一、運輸通信百一(七)、サービス業二十九(拾八)、自由業十看護婦、撲殺十一(九)、公務員三、無業八百十五(五百三十一)、その他三百十三(七十二)

故大島氏葬儀

明日自宅で舉行

本社編集長故大島勝己氏の年十二月一日日本紙創刊と共に遺骨は二十日下り列車平道顧問編輯長として今日に至る午後九時三十分で令息守成氏に抱かれ、ミドリ未亡人を殆ど、新聞人として生き外遺族近親に守られて涙の裡に歸平した。

故大島氏は明治三十四年四月平市白銀町に生れ、大正十二年當時の唯一の郷土紙磐城新聞に入社其精勵を買われて地方新聞の雄、河北新聞平支社長に昭和三年就任廿一年春まで實に十九年間に支社長として輝かしい足跡を残して退社、今年秋鈴木源七氏等と戦災復興事業に關連したが、二十四

一五名クダ肉中毒

さらに勿來でタコ

平市六間門會社員猪狩代博子(三三)女博子(三〇)次男隆さん(四)宅では昨日夕(七)の一家五名は猛烈な腹痛に生鰯肉を煮て食べた痛を起し、即時市内赤羽醫院の應急手當を受けたため同日十一時ごろ祖母セ(四)長男辰雄(二七)次女則生命には別條ない、また勿來などに關連したが、二十四

狂犬病豫防接種

二十九日より開始

平保健所では次の日程で郡内の狂犬病豫防接種を行うが接種を受けない畜犬は狂犬病豫防法を適用し殺処分される、二十九日平、三十日平窪、十月二日飯野、三日神谷、四日湯本、五日内郷六日植田、七日錦、九日勿來、十日四倉、十一日草野、十二日好間、十三日赤井、十四日小川、十六日大浦、十七日大野、十八日豊間、十九日江名、二十日小名濱の十九ヶ所

七千万円融資策なる

鐵道建設工事本格化

小名浜臨港鐵道を更に延長の江名町までむすばうとする江名鐵道株式會社の磐南鐵道建設工事は資金難のため一時中止していたがこのほど江名町會で工事資金七千万円の借入保證が決議され、また早晩中縣の再保證が行われる見込みがつけられたので鐵道實現も漸く本格化し、融資が行われ次第再び工事を開始することになった、尙資金七千万圓のうち、勸業銀行が半額の三千五百圓、七十七銀行が二十萬圓、東邦銀行一千万圓常陽銀行五百萬圓をそれぞれ負擔することになっている

初秋 蚕

九千百掛に決定
郡下の初秋サン掛日協定會は十九日片倉工業平製糸場で開き八月十二日から二十一日までに出荷した早期分については九千百掛最低保證千二百五十掛圓解除格系賃格とも三等で一格上下することになり格は二格掛解じよがは百かけを加算することに決定、また六月三拾一日から九月三日までに出荷した分については九千が最低保證千二百五十掛圓とそれ、決つたが昨年の五千三百がけに此し倍近くの値上を示している

社告

本社編集主任故大島氏葬儀に社員一同列席のため廿三日付本紙を休刊させていただきます

999

ナイト★シヨウ
22・23・24日 9時ヨリ

一九四九年外國映画第二次獲得イタリヤ映画大作!

平和に生きる

明るいユーモアと鐵壁の寫實を凝結させたイタリアン・リアリズムの精髓!

平館

堂々24日マデ 上映

三船敏郎 志村喬 森雅之 京マチ子

羅生門

待望久し、藝術の香り高き黒澤明の第一回大時代劇 遂に登場!

世界館

22日より25日まで

女醫の診察室

上原謙、原節子、瀧望の初顔合せ!!

戦後初輸入のアルゼンチンを代表する香り高き大ロマンス篇、颯爽登場

タンゴ

人生の底に流れる愛情のリズム

文化

本社顧問編集長大島勝己氏は東大病院入院加療中の處遂に十八日午後五時死去致しました生前の御厚情を謝し紙上にて御通知申し上げます

追て二十二日市内仲間町自宅にて神式に依り告別式を行い午後一時出棺長善寺に納骨致します

九月廿一日

磐城日報社

災害は前月より増加

炭鑛がその大半

落盤死亡六件も出す

平勢基署集計による八月中の管内災害状況は前月に比し七十四件の増加を示し、依然として炭鑛方面の落盤による死亡、坑内中の障害が同署受理件数八百六十六のうち約九割五分の高率となり、尙災害者に対する勞災保險支拂金額は一千六百六十五万八千七百八十八圓の巨額に達してあり、内譯すれば次の通り

死亡 七 (落盤六、感電一)
重傷 (二十日以上休業) 三百十二
輕傷 (八日未満休業) 五百四十九
などで重傷は坑内作業中がその約八割となつてゐる、また勞災保險支拂金額は前月のそれに比し六百二十九千七百八十七圓の増加

スピード 急行試運転

國鐵で時間短縮を計画

來月一日から國鉄ダイヤは多少の遅れはあつたが最大巾な改正が行われ同時に高時速九十三キロ、平均時普通、準急、急行のそれ、速六十五キロと大差な相當な時間短縮が計畫され、六十八キロと大差な相違が十八日水戸鐵道管、試運転の成績は上々であり、理局では常磐線上下、徐行區間も來月一日で下り急行列車のスピードまでには整備される豫定でアップ試運転を行つた現在、本格的運行には支障なく利まで二時間三分を要して、用者にとり相當の便宜を與たがこれを一時間四十八分にするものと豫想されてゐるとし、四分を短縮しようとする計画で最上級のC六二型機關車を使用しこれに十四輛の客車を連結し二十二分名町大宇江名宇南町八二船四分上野を發車、十二時名町大宇江名宇南町八二船四分三分平驛に到着したが、員鈴木敏男(20)の公判を關取手附近は過日の水害で完全な本線車からちよつと役二全に復舊されておらず、今年の求刑があつた、同人はた軌條交換中の大壘附近と四月十六日晝頃羽田羽竹男、二ヶ所の徐行區間があるた志賀草と共謀し江名町江名

強姦罪船員に懲役二年の求刑

江車區緑川江江町一丁目二〇番地、中區花咲町二丁目六三三土建會社社員鈴木浩二(20)の二名を悪質經濟違反として送検した

傳染病二名

湯本町傾城四〇坂本秀一

ん(二)は十九日疫病、錦町大字江栗字花井一六二無職星テル子さん(三)は十八日赤痢とそれ、決定、隔離された

二 (東) (西) ス

豫備隊合格證など
十二点盗まる
内郷町前田字前田三三親和寮内鑛山保安係伊東二郎(33)は十九日午後五時十分ごろ平市堂前阿部ラジオ店内で腰掛の上に置いた革製カバン千五百圓相當を盗まれ二十日平市署に届出たがカバン内には警察豫備隊合格證と轉出証明書のほか入隊のため準備した日用品十一点が入つてゐた

上り列車を急襲
悪質者二名を送検
平鐵道公安室では二十日平驛着午後二時五十八分の常磐線上下二〇列車に四名の公安官が富岡驛から分乗し一齊取締りを行い無主物五個のヤミ米約二俵を押収した、なほ同室では東京都江車區緑川江江町一丁目二〇番地、中區花咲町二丁目六三三土建會社社員鈴木浩二(20)の二名を悪質經濟違反として送検した

二 (東) (西) ス

二 (東) (西) ス
所轄の境地區署に提供することに衆議一決、この届出を聞いた栗山境署長はこれは時代のセンチメンタルを行くものと村民の熱望に感激しながら係員を派遣し早速指紋とりを行うことになつた
二 (西) ス
子供の玩具として金魚鉢に飼われていた鯉が池に放され二十年振りに三尺余の体長で主人に再會という話、宮城縣一關市新大町阿部晴さん(50)方長男春男君が昭和五年に一寸足らずの鯉を金魚鉢に飼つていたが春夫君が死亡したので同家近くの稻荷神社内の自宅管理している土池にこの鯉を放つた、その後二ヶ月して次男英雄君(30)が生れたがこの鯉の鯉を上池から下池に移さうと水を干したところ目の下三尺、胴まわり一尺六寸、重さ二貫五百の大鯉に成長、同家では三〇年ぶりに見たこのヒョウの成長ぶりに驚き未長く育てようと再び放つた

謄寫印刷なら!!

名刺の 古市へ公會堂前

皮膚病科

矢吹大一郎
古川三雄

皮膚科

矢吹醫院
平市古鍛冶町縣社下
電話二九三・二九五

泌尿器科

江尻醫院
江尻伊三郎
電話248番

今が最低の値

★秋冬物のお買時★
洋服地 サージル・各種色柄物
毛糸 純毛・混毛
大人手編セーター・新柄着・ペンツ
メリヤスシャツ・運動着・手提等
新鋭商品入荷
洋品の やま と
平市三丁目 電話 1130

呼吸器科

和田醫院
平市掻槌小路
電話二一八七番

味覺の秋

味わつて下さい
此美味
真心を買って下さい
此勸定
寛ろいで下さい
此氣分
（喫茶割烹）
平二町目 電話九八四
波

酒の店

吉田屋 支店
五丁目角
電 220

パンと洋菓

平製パン
電話21番

腹心

呼吸器病 等には
心臓病 腎臓病
各種塗料 各種藥品
阿部藥舗
平市銀座通り

新鮮なお魚を

食膳には
丸市屋
平市四丁目
電話二二三

卓子料理

御試食の程御願申上ます
平華
電話358 前中華料理